

平成28年熊本地震への支援について（会長声明）

「平成28年熊本地震」では熊本県地方（益城町、熊本市、宇城市、宇土市、南阿蘇村等）及び大分県において、多くの方が犠牲となり、また、被災されるなど、多大な被害を受けられたことについて、心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。

今回の災害でお亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、いまなお行方不明になられている方の一刻も早い救助を願っております。

また、災害現場では、不眠不休の救助捜索活動が行われるとともに、多くのボランティアや団体の方々が献身的に、被災者への生活復旧・生活支援の救援活動をおこなっておられることに、敬意を表します。

本会は、4月16日（土）に開催した理事会（災害支援会議）において、専門職団体として、被災者支援の必要性を確認するとともに、災害支援指針に基づき、日本社会福祉士会を通じて支援金を送ることを決めました。

今後、日本社会福祉士会及び被災した圏域の県社会福祉士会と連携をはかりつつ支援を行っていきたいと考えております。

被災者のみなさまが一日も早い生活再建と、安心安全な日常生活が送られますよう、心よりお祈り申し上げます。

2016年4月18日
一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

会長 岡本 和久